

令和5年度諸会議開催・出席報告

I. 開催会議

定時総会	1回
幹事会	2回
監査会	1回
懇談会	3回
例会	10回
総務委員会	9回
総務委員会正副委員長会議	9回
委員会・特別委員会	<u>26回</u>
小計	61回

II. 視察会・研修会 7回

III. その他出席諸会議等（協賛・後援含む） 25回

合計 93回

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 令和5年度事業報告書

- 1 委員会名 鳥取県成長戦略検討委員会 委員長 松浦 啓介
副委員長 河本 剛・森田 進・森田 豊充

2 活動方向と成果

鳥取県との連携を図り、地域が成長するための戦略を検討するという目的の下、本年度9月には、鳥取県西部総合事務所との意見交換会・懇親会を行った。意見交換では、鳥取県の取り組み・方向性を確認し、懇親会では、中原所長をはじめ各部局長との交流を図った。意見交換の際に取り上げた話題（サウナ振興）について、10月に3名の講師を招いての例会を開催し、理解を深めながら、今後のこの地域の更なる発展の可能性を感じることできた。また、例会での内容を受け、皆生温泉で11月に開催された「日本サウナ学会総会」に、協賛、動員等の協力支援を行った。今後も、鳥取県西部総合事務所との連携を図りながら、委員会活動を実施していく。

3 今後の課題

- ・鳥取県西部総合事務所との継続交流
- ・鳥取県の大規模イベントの協力・支援
- ・地域の成長の可能性を広げる話題の提案

4 活動の経過（正副委員長会議・委員会・例会等開催歴）

（1）正副委員長会議・委員会

■ 正副委員長会議

日 時：令和5年8月30日（水）12：00～13：00

場 所：カフェ・イン・ザ・パーク（ANAクラウンプラザホテル米子内）

内 容：①今年度事業、②その他

参加者：会員5名

（2）例会等

■ 鳥取県西部総合事務所との意見交換会

日 時：令和5年9月5日（火）16：00～18：30

場 所：ANAクラウンプラザホテル米子

内 容：①意見交換会

②懇親会

参加者：【意見交換会】会員他10名、中原 美由紀 氏（鳥取県西部総合事務所長）他9名

【懇親会】会員他10名、中原 美由紀 氏他8名

■ 例会

日 時：令和5年10月10日（火）15：00～16：35

場 所：ANAクラウンプラザホテル米子

内 容：①講演会

演 題：「サウナで鳥取県を元気に」

講 師：鳥取県議会 議員／

鳥取県議会サウナ・アウトドアツーリズム推進議員連盟 会長 福田 俊史 氏

②講演会

演 題：「熱波をあなたに」

講 師：熱波師 五塔 熱子 氏

③講演会

演 題：「鳥取県のサウナ振興について」

講 師：鳥取県観光交流局 局長 鈴木 俊一 氏

参加者：会員他30名

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 令和5年度事業報告書

- 1 委員会名 国際経済委員会 委員長 野津 健市
副委員長 大野 奈穂子・秦野 博行・森 由美子

2 活動方向と成果

今年度5月にようやく新型コロナウイルスが5類に変更となったが、今年度の海外視察は現実的ではないと判断し、海外視察は次年度に実施することとした。

今年度は例会を実施することとし、講師に(株)ヴァレックス・パートナーズ 代表取締役 安 治郎 氏を迎え「バリュー投資と日本企業の復活について」という演題で講演頂いた。講師は金融の世界で日本でも最前線で活躍する人物であり、投資家目線での臨場感のある話を聞くことができた。地方経済は厳しい現実直面しているが、日本企業の復活についてのヒントを得ることができた。

3 今後の課題

次年度は海外視察を企画し、実現したい。訪問先としては、IT先進国と言われるバルト三国のエストニアを候補地とし、現在視察内容の詳細を検討中である。別途例会についても実施の方向で検討したい。

4 活動の経過（正副委員長会議・委員会・例会等開催歴）

（1）正副委員長会議・委員会

■ 正副委員長会議

日 時：令和5年11月28日（火）12：00～13：30

場 所：レストラン カルーン

内 容：①今年度事業、②その他

参加者：会員4名

■ 第2回正副委員長会議

日 時：令和6年3月18日（月）18：30～20：30

場 所：四川中華 GOCHI

内 容：①海外視察、②その他

参加者：会員5名

（2）例会等

■ オープン例会

日 時：令和6年1月24日（水）15：00～16：45

場 所：ANAクラウンプラザホテル米子

内 容：①講演会

演 題：「バリュー投資と日本企業の復活について」

講 師：(株)ヴァレックス・パートナーズ 代表取締役 安 治郎 氏

参加者：会員他28名

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 令和5年度事業報告書

1 委員会名 教育関係委員会 委員長 森中 栄
副委員長 酒井 昭徳・森 由美子・森田 進

2 活動方向と成果

教育関係委員会となって初年度とし、①高校生との交流、②高校教員と経済界との交流、③大学との連携の3事業を今後2年間の活動項目として取り組んだ。

高校生との交流事業では、12月に例会として、米子西高等学校の1・2年生を対象に、(公社)経済同友会元副代表幹事の小林 いずみ 氏を講師に講演会を開催した。また、高校教員と経済界との交流では、2月に西部地区実業高等学校6校の校長と「鳥取県西部地区高等学校長と鳥取県経済同友会西部地区との意見交換会」を開催し、経済界と高等学校の協働の取り組み、高等学校卒業生の地元定着について意見交換し、令和6年度に高等学校・経済同友会・生徒を含めた新たな企画事業を実施することを確認した。

3 今後の課題

当委員会の活動方針の一つである「大学との連携」については着手することができず、次年度の課題となった。また、「高校教員と経済界との交流」事業で確認した、新たな企画事業を着実に実現できるよう次年度早々に対応したいと考える。

教育委員会から実施している高校生との交流(高校における講演会)事業は、高等学校から高い評価を受けており引き続き実施していく。

4 活動の経過(正副委員長会議・委員会・例会等開催歴)

(1) 正副委員長会議・委員会

■ 正副委員長会議

日 時：令和5年8月8日(火) 12:00~13:30
8月10日(木) 13:30~14:30

場 所：食留芽

内 容：①今年度事業、②その他

参加者：【8日】会員4名、【10日】会員2名

■ 鳥取県教育委員会事務局との打合せ

日 時：令和5年9月6日(水) 18:00~20:00

場 所：旬のや 藤

内 容：①鳥取県教育委員会と鳥取県経済同友会との連携、②その他

参加者：会員2名、井上 祐一郎 氏(鳥取県教育委員会事務局参事監・高等学校課長)他2名

■ 鳥取県立米子工業高等学校長との打合せ

日 時：令和5年12月19日(火) 11:00~11:45

場 所：米子工業高等学校

内 容：①西部地区実業高校との協働事業、②その他

参加者：会員1名、松川 明義 氏(米子工業高等学校長)

■ 鳥取県教育委員会事務局との打合せ

日 時：令和6年2月1日(木) 18:30~20:00

場 所：焼鳥 ぜん

内 容：①鳥取県教育委員会と鳥取県経済同友会との連携、②その他

参加者：会員1名、福本 哲也 氏(鳥取県教育委員会事務局高等学校課高等教育企画室長)他1名

■ 鳥取県立米子工業高等学校長との打合せ

日 時：令和6年2月16日(金) 13:30~14:30

場 所：米子工業高等学校

内 容：①鳥取県西部地域高等学校長との意見交換会、②その他

参加者：会員2名、松川 明義 氏

(2) 例会等

■ 例会

日 時：令和5年12月1日（金）13：45～15：35

場 所：鳥取県立米子西高等学校

内 容：①開会挨拶

鳥取県立米子西高等学校 校長 酒井 信彦 氏

②激励の言葉

テーマ：「社会人入社5年目までに必要なことは、みんな学校で教わった」

話 者：鳥取県経済同友会西部地区 顧問 松村 順史

③講演会

演 題：「扉をあけて未知の世界へ」

講 師：(公社)経済同友会 元副代表幹事 他 小林 いずみ 氏

参加者：会員他25名、鳥取県立米子西高等学校生徒約550名・教職員約50名

■ 鳥取県西部地域高等学校長との意見交換会

日 時：令和6年2月28日（水）16：00～19：30

場 所：【意見交換会】米子商工会議所

【懇親会】ANAクラウンプラザホテル米子

内 容：①挨拶

鳥取県経済同友会西部地区 代表幹事 細田 耕治

米子工業高等学校 校長／鳥取県高等学校白指導研究会 会長 松川 明義

②自己紹介

③取り組み紹介

「鳥取県産業教育振興会の活動について」

米子南高等学校 校長 山崎 和正 氏

「メルカリとの連携事業他について」

境港総合技術高等学校 校長 新田 真也 氏

④意見交換

「経済界と高等学校の共同の取り組み」、「高等学校卒業生の地元定着」について意見交換を行い、令和6年度に企業・高等学校・生徒との何らかの事業を実施することとし、令和6年度4月下旬に準備会合をすることを双方で確認した。

参加者：【意見交換会】会員他13名、鳥取県西部地域高等学校長6名

【懇親会】会員他10名、鳥取県西部地域高等学校長6名

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 令和5年度事業報告書

- 1 委員会名 観光再生戦略委員会 委員長 成瀬 以久
副委員長 伊坂 明・佐伯 祥一・竹上 順子

2 活動方向と成果

今年度の活動方向は、アフターコロナで観光需要が回復に向かう中、山陰においてどのような観光政策が提言できるかということである。当委員会では、2025年開催の大阪・関西万博を見据え、訪日外国人観光客そして日本人国内観光客を何とか山陰に取り込み、地元企業のビジネスに結び付けたいと考えた。そこで、西日本旅客鉄道(株)デジタルソリューション本部より、移動手段・経路検索からチケット予約・決済・利用までスマートフォンで一元的に行える MaaS アプリについて、また(公社)日本国際博覧会協会広報・プロモーション局より、万博を契機とした観光推進についてご講演頂いた。その成果として多くの方に参加頂き、質問も沢山あり、お互いが万博に対する期待と問題点を共有できたように思う。

3 今後の課題

来年開催の万博だが、周りを見回すとまだまだ話題に上ることが少ないように思う。この二つの例会でできた西日本旅客鉄道(株)、(公社)日本国際博覧会協会、そして(一社)山陰インバウンド機構との繋がりを活かし、万博開催の機運をまだまだ醸成していく必要がある。2,820万人の来場者が想定される万博を大いに利用し、万博後の観光政策へも繋げていく必要がある。

4 活動の経過(正副委員長会議・委員会・例会等開催歴)

(1) 正副委員長会議・委員会等

■ 正副委員長会議

日 時：令和5年8月25日(金) 11:30~13:00
場 所：日本料理 雲海(ANAクラウンプラザホテル米子内)
内 容：①今年度事業、②その他
参加者：会員5名

■ 委員会

日 時：令和6年3月17日(日) 18:00~20:00
場 所：皆生グランドホテル天水
内 容：①今年度事業の反省、②次年度事業、③その他
参加者：会員9名

(2) 例会等

■ 例会

日 時：令和5年11月15日(水) 15:00~16:30
場 所：皆生グランドホテル天水
内 容：講演会 演 題：「MaaSの進化による山陰観光振興への貢献」
講 師：西日本旅客鉄道(株) デジタルソリューション本部
WESTER-X 事業部次長 内田 修二氏
参加者：会員他51名

■ オープン合同例会

日 時：令和6年1月16日(火) 13:30~15:00
場 所：米子コンベンションセンター
共 催：米子商工会議所観光・飲食業部会、(一社)山陰インバウンド機構
内 容：講演会
演 題：「大阪・関西万博の最新動向と万博を契機とした観光推進について」
講 師：(公社)2025年日本国際博覧会協会 広報・プロモーション局
地域・観光部 観光推進課 課長 畑中 健氏
参加者：会員他79名

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 令和5年度事業報告書

- 1 委員会名 鳥取島根合同委員会 委員長 高橋 宏之
副委員長 上田 理恵子・梅林 裕暁・大丸 修二

2 活動方向と成果

地方における公共交通の現状と、これからも持続可能な公共交通の在り方について調査・検討を行った。合同懇談会では東京大学大学院 特任教授 中村 文彦 氏、(株)日本総合研究所 主席研究員 藻谷 浩介 氏をお招きし、海外の事例や、社会インフラとして採算性だけを重視せず公的資金での運用を視野に入れることなど、様々な方策を学んだ。また、(公財)鉄道総合技術研究所に視察で訪問し、鉄道における最新技術の状況と鉄道の方向性を視察した。

3 今後の課題

域内の公共交通と併せて重要である外からのアクセスに関して検討したい。昨今、地域航空会社の相次ぐ設立や中海・宍道湖・大山圏域市長会で各空港の役割分担が議論されるなど、地方空港に注目が集まっている。また、新型コロナ収束によるインバウンド再開や国内観光の増加の動きも見られる。航空路線と空港の利活用に関してこれからの在り方を議論、検討していく必要がある。

4 活動の経過（正副委員長会議・委員会・例会等開催歴）

（1）正副委員長会議・委員会

■ 第1回正副委員長会議

日 時：令和5年7月10日（月）19：00～21：00
場 所：旬彩 えん
内 容：①今年度事業、②その他
参加者：会員6名

■ 島根経済同友会との合同正副委員長会議

日 時：令和5年8月22日（火）16：00～18：30
場 所：【会 議】島根経済同友会事務局（松江商工会議所内）
【懇親会】味処 繁（松江市）
内 容：①(公財)鉄道総合技術研究所視察会、②第50回鳥取県・島根経済同友会合同懇談会、
③その他
参加者：【会 議】会員5名、島根経済同友会3名
【懇親会】会員4名、島根経済同友会4名

■ 第2回正副委員長会議

日 時：令和6年2月5日（月）19：00～21：00
場 所：藤吉郎
内 容：①第50回鳥取県・島根経済同友会合同懇談会の反省、②次年度事業、③その他
参加者：会員6名

（2）例会等

■ (公財)鉄道総合技術研究所視察会

日 時：令和5年10月12日（木）10：00～12：00
場 所：(公財)鉄道総合技術研究所（東京都国分寺市）
内 容：①講演会
テーマ：「鉄道の脱炭素化の取り組み」
講 師：(公財)鉄道総合技術研究所
②質疑・ヒアリング
③所内見学
参加者：会員3名、東部地区2名、島根経済同友会5名

■ 第50回鳥取県・島根経済同友会合同懇談会

日 時：令和5年11月14日（火）14：30～19：35

場 所：松江エクセルホテル東急

内 容：①講演会

演 題：「地域公共交通の政策課題～国内および海外の動向を参考に～」

講 師：東京大学大学院 新領域創成科学研究科 特任教授 中村 文彦 氏

②講演会

演 題：「山陰の地域特性を踏まえた地域公共交通の在り方」

講 師：(株)日本総合研究所 主席研究員 藻谷 浩介 氏

③座談会

テーマ：「山陰における持続可能な地域公共交通に向けて」

パネリスト：中村 文彦 氏、藻谷 浩介 氏、島根経済同友会 代表幹事 松尾 倫男 氏

コーディネーター：島根経済同友会 島根・鳥取県合同委員会 委員長 白水 照之 氏

④懇親会

参加者：会員他21名、東部地区5名、中部地区2名、島根経済同友会49名

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 令和5年度事業報告書

- 1 委員会名 大山圏域活性化特別委員会 委員長 三輪 昌輝
副委員長 伊藤 安二・入江 道憲・遠藤 彰・椎名 恵

2 活動方向と成果

大山圏域の活性化をテーマに2年間活動していく上で、初年度はまずルーツからと考えた。副委員長を交えて協議し、この地域の新たな歴史の可能性として、「山陰邪馬台国」を取り上げることとした。講師の先生も見つかり、例会の準備を進めていたが、残念ながら講師のご都合もあり、延期することとした。今後は、引き続きこのテーマで例会の再開を調整している。

3 今後の課題

令和6年度は、まずは早期に延期していた例会の開催を目指す。また、2年目は、この地域の魅力をもっと活用するためのアイデアを委員会メンバーと協議し、自ら体験する等、行動していきたいと考えている。

4 活動の経過（正副委員長会議・委員会・例会等開催歴）

（1）正副委員長会議・委員会

■ 第1回正副委員長会議

日時：令和5年7月27日（木）18：30～20：30
場所：ステーキハウス 精山
内容：①今年度事業、②その他
参加者：会員6名

■ 第2回正副委員長会議

日時：令和5年10月17日（火）18：30～20：30
場所：牛骨おでん老ト式
内容：①例会、②その他
参加者：会員4名

（2）例会等

■ オープン例会（※講師のご都合により次年度へ延期）

日時：令和6年1月12日（金）15：00～17：00
場所：米子コンベンションセンター
内容：①講演会

演題：「邪馬台国の首都は米子だった？～米子が再び日本の中心地になるためには～」
講師：元鳥取県 県土整備部 部長 草野 慎一 氏

②活動紹介

内容：『『大山・出雲 e-共和国』について』

紹介：(株)BEANS 代表取締役 CEO／『大山・出雲 e-共和国』著者／

鳥取県経済同友会西部地区 大山圏域活性化特別委員会 副委員長 遠藤 彰

内容：「プラネタリーヘルスについて」

紹介：tenrai(株) 代表取締役医師／

鳥取県経済同友会西部地区 会員 桐村 里紗

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 令和5年度事業報告書

- 1 委員会名 境港活性化特別委員会 委員長 上田 裕子
副委員長 木村 俊明・三輪 陽通・安永 義隆

2 活動方向と成果

目指す境港の将来像をテーマに意見を出し合い、下記のような意見が出た。

- ・水産業と観光業の融合、もっと強固なものにできないか
- ・共立メンテナンス（ホテル野乃）の今後境港に期待することを聞いてみたい
- ・夜の鬼太郎ロードの賑わい作り
- ・境港の歴史を勉強して将来像に生かしたい

この中から令和5年度は境港の歴史を勉強することにした。

その中で水産業、水木しげる、そしてもう1本軸となるものが必要ではないかという提言を頂いた。

3 今後の課題

令和6年度は委員会を開いて多くの意見を出してもらえる機会を作り、もう1本の軸を検討することも含めて、目指す境港の将来像を描いていきたい。

4 活動の経過（正副委員長会議・委員会・例会等開催歴）

（1）正副委員長会議・委員会

■ 正副委員長会議

日 時：令和5年8月19日（土）18：00～21：30

場 所：海鮮ふぐ料理 殿（境港市）

内 容：①今年度事業、②その他

参加者：会員4名

■ 第2回正副委員長会議

日 時：令和5年12月11日（月）18：00～21：30

場 所：海鮮ふぐ料理 殿

内 容：①今年度事業、②その他

参加者：会員3名

■ 第3回正副委員長会議

日 時：令和6年1月8日（月）18：00～21：30

場 所：お食事処 峰

内 容：①今年度事業、②その他

参加者：会員5名

（2）例会等

■ 例会

日 時：令和6年2月26日（月）15：00～16：30 例会
17：00～19：00 懇親会

場 所：【講演会】夢みなとタワー

【懇親会】美なと亭

内 容：①講演会

演 題：「歴史を学び、現在、そして未来へ!!」（5つの提言）

講 師：伯耆文化研究会 会長 根平 雄一郎 氏

②懇親会

今日だけ 絶品茹でがに小屋 in 境港

参加者：【講演会】会員他24名

【懇親会】会員他26名

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 令和5年度事業報告書

- 1 委員会名 SDGs 推進特別委員会 委員長 吉岡 佐和子
副委員長 澤田 圭太郎・田中 宏明・頼田 千穂

2 活動方向と成果

- (1) 持続可能な社会をすすめるため、若者らしい視点での提案が江府町関係者の皆様の気付きになれば幸いである。
- (2) 令和5～6年度の2年間においては、関西学院大学渥美ゼミとのSDGsに関する協働の取り組みを実施したく、令和6年度も継続して、渥美ゼミと①SDGsに関するフィールドワーク、②成果の報告会を実施し、令和6年度以降に行政等へ提言していく。

3 今後の課題

同友会の求めるSDGsのフィールドワークについて事前に学生との情報交換を実施し、地域からより求められる取り組みとしたい。

4 活動の経過（正副委員長会議・委員会・例会等開催歴）

(1) 正副委員長会議・委員会

- 関西学院大学渥美教授・ゼミ生を囲む夕食会
日 時：令和5年8月2日（水）18：45～20：45
場 所：皆生菊乃家
内 容：懇親会
参加者：会員他11名、渥美 裕之 氏（関西学院大学国際学部教授）・ゼミ生14名
- 正副委員長会議
日 時：令和5年8月22日（火）18：00～22：00
場 所：食留芽
内 容：①今年度事業、②その他
参加者：会員5名

(2) 例会等

- 関西学院大学渥美ゼミフィールドワーク受入
日 時：令和5年8月2日（水）～3日（木）
場 所：【2日】江府町役場、皆生菊乃家
【3日】江府町内、鳥取県西部総合事務所
内 容：SDGsに関するフィールドワーク受入
参加者：渥美 裕之 氏・ゼミ生14名
- 例会
日 時：令和6年1月30日（火）16：30～18：00
場 所：芙蓉別館
内 容：報告会
テーマ：「鳥取県江府町における持続可能性をテーマにしたフィールドワーク報告」
報告者：関西学院大学 国際学部 渥美 裕之ゼミ
参加者：会員等30名

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 令和5年度事業報告書

- 1 委員会名 経営ゼミナール特別委員会 委員長 魚谷 宗司
副委員長 田中 美希・深田 拓慶・渡辺 昇

2 活動方向と成果

当委員会は経営人としての会員の資質向上を目的に活動しており、今年度の例会では、明日から取り組める「組織、人事戦略」をテーマに(同)B2Bセールスシステムズ 伊藤 公太氏による講演とパネルディスカッションを実施した。伊藤氏から、キーエンス時代に培った経営手法のうち、特に組織戦略の部分を中心に網羅的に語ってもらい、理念から実際の仕事の進め方まで一般的によく聞く理論の深掘り、実践法を学んだ。2部では作成した戦略をいかに徹底するかを中心にディスカッション形式を進めた。会を通して、参加者と質問等交えながら対話形式でより個別具体的な内容で学べる機会となった。

3 今後の課題

経営のアップデートという目的の性質上、単発の講演で終わらせず繰り返し、もしくは深掘りを定期的に行っていく必要があると感じた。テーマを絞った分科会、ニュースレター、要望をヒアリングして別テーマ設定等検討して行きたい。

4 活動の経過（正副委員長会議・委員会・例会等開催歴）

（1）正副委員長会議・委員会

■ 正副委員長会議

日時：令和5年11月6日（月）18：30～20：30
場所：日本料理 雲海（ANAクラウンプラザホテル米子内）
内容：①今年度事業、②その他
参加者：会員4名

（2）例会等

■ オープン例会

日時：令和6年3月7日（木）14：00～16：45
場所：ANAクラウンプラザホテル米子
内容：①講演会
演題：「中小企業から中堅企業に必要な組織・人事戦略」
講師：(同)B2Bセールスシステムズ 代表社員 伊藤 公太氏
②パネルディスカッション
パネリスト：伊藤 公太氏
(株)アート建工 代表取締役／鳥取県経済同友会西部地区
経営ゼミナール特別委員会 委員長 魚谷 宗司氏
参加者：会員他19名

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 令和5年度事業報告書

1 委員会名 ふるさと教育特別委員会 委員長 石村 隆男
副委員長 伊藤 安二・塚野 真樹・秦野 啓一

2 活動方向と成果

委員会として新しい取り組みを模索した。当初は『Roots 弓浜半島物語』をブレイクダウンして視点を絞り、地域の成り立ちを子どもたちにも分かりやすく伝えるブックレット制作の可能性を探ったが、イラストをオリジナルで作成する費用が想定以上にかかることが分かり、現実的ではないことが判明した。

正副委員長会議で改めて活動方向を探ったところ、ふるさと教育の目指すところと子どもたちのスポーツ教育の目指すところに共通点があること、いずれも大きなパラダイムシフトに直面していることが分かり、この視点で議論をして理解を深めることについての活動をすることにした。具体的には、2月22日に「ふるさと教育フォーラム」を開催し、スポーツ社会学の視点で時代の変化を探ることを狙い、ガイナレ鳥取の属するJリーグの大変革を通しパラダイム変化を学び、また『弓浜半島物語』のその後の反応や地域に及ぼす影響等についてのシンポジウムを行った。21名の参加を頂き、社会やスポーツ環境のパラダイムが大きく変化しつつあること、またふるさと教育の大切さについて、改めて共通認識を持つことができた。

3 今後の課題

今年度は方向転換で「ふるさと教育フォーラム」を開催したが、今後については再度ブックレット制作の可能性について探るとともに、「ふるさとの成り立ち」について、子どもたちへ伝える方策を探ることも課題にした。

4 活動の経過（正副委員長会議・委員会・例会等開催歴）

（1）正副委員長会議・委員会

■ 正副委員長会議

日 時：令和5年8月23日（水）12：00～13：30
場 所：日本料理 雲海（ANAクラウンプラザホテル米子内）
内 容：①今年度事業、②その他
参加者：会員5名

■ 第2回正副委員長会議

日 時：令和5年11月8日（水）12：00～13：30
場 所：日本料理 雲海（ANAクラウンプラザホテル米子内）
内 容：①今年度事業、②その他
参加者：会員5名

■ 第3回正副委員長会議

日 時：令和6年2月13日（火）12：00～13：30
場 所：日本料理 雲海（ANAクラウンプラザホテル米子内）
内 容：①今年度事業、②その他
参加者：会員5名

（2）例会等

■ 例会（ふるさと教育フォーラム）

日 時：令和6年2月22日（木）15：00～17：00
場 所：米子コンベンションセンター
内 容：①講演会

演 題：「ガイナレ鳥取とふるさと教育
～スポーツ社会学の視点で時代の変化を探る～」

講 師：(株)SC鳥取 代表取締役社長／鳥取県経済同友会西部地区
ふるさと教育特別委員会 副委員長 塚野 真樹 氏

②講演会

演 題：「弓浜半島物語とふるさと教育」

講 師：(公財)とっとりコンベンションビューロー 理事長／

鳥取県経済同友会西部地区 ふるさと教育特別委員会 委員長 石村 隆男 氏

③シンポジウム

テーマ：「ガイナール鳥取と弓浜半島とふるさと教育」

パネリスト：塚野 真樹 氏、石村 隆男 氏

参加者：会員他 21 名

鳥取県経済同友会西部地区 令和5年度事業報告

〔 自 令和5年 4月 1日
至 令和6年 3月31日 〕

I 諸会議

■ 定時総会

期 日	場 所	内 容	出席者
R5. 5. 23	ANA クラウンプラザホテル米子	①令和4年度事業報告並びに収支決算承認 ②令和5年度事業計画並びに収支予算決定 ③役員選任 ④記念講演会 演題：「リクルートの人材戦略～“新しい価値の創造”を目指す経営システム～」 講師：(株)リクルートホールディングス 代表取締役会長兼取締役会議長／ (公社)経済同友会 副代表幹事 峰岸 真澄 氏 ⑤懇親会	総会 68名 講演 76名 懇親会 66名

■ 幹事会

期 日	場 所	内 容	出席者
R5. 5. 23	ANA クラウンプラザホテル米子	①令和5年度定時総会上程案件 ②その他	36名
		①代表幹事・副代表幹事・常任幹事の選任 ②顧問の推薦	39名

■ 監査会

期 日	場 所	内 容	出席者
R5. 4. 25	米子商工会議所	①令和4年度事業報告並びに収支決算報告 ②令和4年度会計監査	4名

■ 懇談会

期 日	名 称	場 所	内 容	出 席 者
R5. 11. 2	第 120 回西日本経済 同友会会員合同懇談会	あわぎんホ ール JR ホテルク レメント徳 島	<p>テーマ：「どうする日本 あるでないで徳島 ～創造的過疎地から発信するイノベーション～」</p> <p>①オープニング 阿波藍と阿波人形浄瑠璃のコラボレーション</p> <p>②基調講演 演題：「偶発性をデザインする～人口 5,000 人の徳島県 神山町はなぜ進化し続けるのか～」 講師：(特非)グリーンバレー 理事 大南 信也 氏</p> <p>③パネルディスカッション パネリスト：大南 信也 氏 (学)神山学園 理事/ 神山まるごと高等専門学校 学校長 大蔵 峰樹 氏 ウエストウエスト(株) 代表取締役社長 西村 洋子 氏 (株)BIG EYE COMPANY CEO 大塚 桃奈 氏 コーディネーター：(一社)徳島経済同友会 代表幹事 三木 康弘 氏</p> <p>④次回開催地挨拶 愛媛経済同友会 代表幹事 野本 政孝 氏</p>	4 名
R5. 11. 14	第 50 回鳥取県・島根 経済同友会合同懇談会	松江エクセ ルホテル東 急	<p>①講演会 演題：「地域公共交通の政策課題 ～国内および海外の動向を参考に～」 講師：東京大学大学院 新領域創成科学研究科 特任教授 中村 文彦 氏 演題：「山陰の地域特性を踏まえた地域公共交通の在 り方」 講師：(株)日本総合研究所 主席研究員 藻谷 浩介 氏</p> <p>②座談会 テーマ：「山陰における持続可能な地域公共交通に向 けて」 パネリスト：中村 文彦 氏、藻谷 浩介 氏、 島根経済同友会 代表幹事 松尾 倫男 氏 コーディネーター：島根経済同友会 島根・鳥取県合同委員会 委員長 白水 照之 氏</p> <p>③懇親会</p>	77 名 (うち 島根 49 名、 東部 5 名、 中部 2 名、 西部 21 名)
R5. 11. 20	第 30 回鳥取県・岡山 経済同友会合同懇談会	旧 閑谷 学校 研修室 ゑびすや 荒 木旅館	<p>①講堂学習・史跡探訪 (旧閑谷学校研修室)</p> <p>②懇談会 (旧閑谷学校研修室) グループ自由討論</p> <p>③懇親会 (ゑびすや荒木旅館)</p>	41 名 (うち 岡山 19 名、 神戸 4 名、 東部 8 名、 中部 2 名、 西部 8 名)

■ 例会

期 日	場 所	内 容	出席者
R5. 10. 10	ANA クラウン プラザホテル 米子	担当：鳥取県成長戦略検討委員会 ①講演会 演題：「サウナで鳥取県を元気に」 講師：鳥取県議会 議員／ 鳥取県議会サウナ・アウトドアツーリズム推進議員連盟 会長 福田 俊史 氏 ②講演会 演題：「熱波をあなたに」 講師：熱波師 五塔 熱子 氏 ③講演会 演題：「鳥取県のサウナ振興について」 講師：鳥取県観光交流局 局長 鈴木 俊一 氏	30名
<p>鳥取県の自然豊かな環境で楽しめるサウナを紹介する観光プロジェクト「ととのう とっとり」について理解を深めるための講演会を企画した。</p> <p>福田県議は、サウナを政策提言の素材とした理由に琴浦町にフィンランドサウナが開設されたことを挙げられ、講演ではサウナを核とした県内の横断的なプロジェクトについてご紹介を頂いた。</p> <p>五塔熱波師からは、プロフェッショナル・アウフギーサー（熱波師）としての立場から、日本や世界でのサウナの動向について講演を頂いた後、実際のアウフグース（サウナでのタオル仰ぎ）の技法を実演頂いた。</p> <p>鈴木局長からは、県のサウナ振興に係る施策や今後の県内におけるサウナフェス等の動向をご紹介頂いた。</p>			

期 日	場 所	内 容	出席者
R5. 11. 15	皆生グランド ホテル天水	担当：観光再生戦略委員会 講演会 演題：「MaaS の進化による山陰観光振興への貢献」 講師：西日本旅客鉄道(株) デジタルソリューション本部 WESTER-X 事業部次長 内田 修二 氏	51名
<p>当委員会では、アフターコロナで観光需要が回復に向かう中、2025年開催の大阪・関西万博を見据え、訪日外国人・国内日本人観光客を山陰に取り込み、地元企業のビジネスに繋げて頂くための活動を行っており、この度は、旅行者の利便性向上を目的とした、様々な移動手段の検索・予約・決済ができる「MaaS アプリ」に関する講演会を企画した。</p> <p>内田次長からは、鉄道を基軸として西日本を起点に日本に広がる MaaS の可能性について、移動生活ナビアプリの WESTER と観光型 MaaS アプリの tabiwa by WESTER 等を活用することで、大阪・関西万博時に西日本への送客が実現するというご紹介頂いた。</p>			

期 日	場 所	内 容	出席者
R5. 12. 1	鳥取県立米子西高等学校	担当：教育関係委員会 ①開会挨拶 鳥取県立米子西高等学校 校長 酒井 信彦 氏 ②激励の言葉 テーマ：「社会人入社5年目までに必要なことは、みんな学校で教わった」 話 者：鳥取県経済同友会西部地区 顧問 松村 順史 ③講演会 演 題：「扉をあけて未知の世界へ」 講 師：(公社)経済同友会 元副代表幹事 他 小林 いずみ 氏	25名

当委員会では、将来に亘る地域の発展のため、かねてより教育問題を重要事項として事業に取り組んでおり、この度は鳥取県立米子西高等学校教員・生徒を対象とした講演会を開催した。

松村顧問からは、社会に出るにあたって必要となる基本的なことを高校生活の中で学んでほしいというメッセージが伝えられた。

小林氏からは、豊富な実体験や分かりやすい例えを交えながら講演を頂き、自分が何者か不安を抱いたり、失敗を恐れて一歩が踏み出せなかったりする生徒へエールを送って頂いた。生徒に、自分の価値を認め、自分の人生を切り拓くヒントを伝える機会とすることができた。

期 日	場 所	内 容	出席者
R6. 1. 16	米子コンベンションセンター	担当：観光再生戦略委員会 ①講演会 演 題：「大阪・関西万博の最新動向と万博を契機とした観光推進について」 講 師：(公社)2025年日本国際博覧会協会 広報・プロモーション局 地域・観光部 観光推進課 課長 畑田 健 氏	79名

当委員会では、アフターコロナの観光戦略や地域の観光業界が再生していくための課題・戦略の研究に取り組んでおり、令和7年に開催される日本国際博覧会（大阪・関西万博）を契機とした山陰地方への誘客を目的としたセミナーを開催した。米子商工会議所観光・飲食業部会、(一社)山陰インバウンド機構との共催で、オープン形式での開催とした。

畑田課長からは、万博効果を全国に波及させる観光推進策や連携の必要性についてのお話を頂いた。加えて、会場からの広域周遊を促すために、令和6年4月から専用ポータルサイトを稼働させ来場者へ地域独自の観光商品売り込むことで、「持続可能な観光」が実現できることも説明して頂いた。

今後は、アフターコロナで観光需要が回復に向かう中、訪日外国人・国内日本人観光客を山陰に呼び込み、地元企業のビジネスに繋げる絶好の機会として各企業がどのようにこの万博を活用していくかが課題となる。

期 日	場 所	内 容	出席者
R6. 1. 22	ANA クラウン プラザホテル 米子	担当：総務委員会 ①講演会 演 題：「鳥取県から新たな時代へ」 講 師：鳥取県知事 平井 伸治 氏 ②懇親会	59 名
<p>本年度も平井知事をお招きし、毎年度、恒例となっている新年例会を開催した。</p> <p>平井知事からは、鳥取県の総合的な施策について、当会の委員会・特別委員会での取り組みと関連のあるものを中心にお話し頂いた。「週 1 副社長」や「ワーケーション」、「サイクルツーリズム」、「サウナ」等、これまでに当会例会でテーマとしたものから米子・境港間を結ぶ高規格道路、国際定期便によるインバウンド誘等、幅広く最新の取り組みについてご紹介を頂き、当会の今後の事業の方向性を確認することができた。</p>			

期 日	場 所	内 容	出席者
R6. 1. 24	ANA クラウン プラザホテル 米子	担当：国際経済委員会 ①講演会 演 題：「バリュー投資と日本企業の復活について」 講 師：(株)ヴァレックス・パートナーズ 代表取締役 安 治郎 氏	28 名
<p>当委員会では、国際往来再開を地域経済に活かす方策の研究を行い、コロナ禍が明けていよいよ本格化する交流再開を、今後の地域の活性化にいかにか活かすべきか、また国際情勢が激変しつつある中での安定的な経済活動をどう行うべきか等を調査研究し、情報提供を行うこととしている。情勢を踏まえ、海外視察は次年度に行うこととし、この度は投資家の目線から日本企業の復活のヒントを頂くための講演会を開催した。</p> <p>安代表取締役からは、アメリカの大学基金や欧米の資産家から資金を集め、当初約 25 億円だった運用資産が現在では従業員 9 名で約 900 億円となり、独立系の運用会社としては日本では珍しい成功例となった過程等についてお話を頂いた。</p>			

期 日	場 所	内 容	出席者
R6. 1. 30	芙蓉別館	担当：SDGs 推進特別委員会 ①報告会 テーマ：「鳥取県江府町における持続可能性をテーマにしたフィールドワーク報告」 報告者：関西学院大学 国際学部 渥美 裕之ゼミ	30 名
<p>当委員会では、平成 29 年度からの関西学院大学渥美ゼミとの共同の取り組みの成果として、昨年度、「山陰地方のインバウンド観光振興に関する提言」を中海・宍道湖・大山圏域市長会へ提出した。本年度は、8 月に同ゼミによる「SDGs を活かしたまちづくりについての江府町フィールドワーク」の受入れを行い、1 月にその報告会を開催した。</p> <p>渥美ゼミ生からは、「持続可能性」をテーマに、江府町の人口をいかに維持し、増やしていくかという観点から、自然環境、農業、健康・医療、教育・子育て、移住・誘致、自然資源、観光、IT 活用の 8 つの視点での提案を頂いた。今後は、提案の内容を精査し、引き続き渥美ゼミと連携を図りながら、行政への提言に繋げていく。</p>			

期 日	場 所	内 容	出席者
R6. 2. 22	米子コンベンションセンター	担当：ふるさと教育特別委員会 ①講演会 演 題：「ガイナレ鳥取とふるさと教育 ～スポーツ社会学の視点で時代の変化を探る～」 講 師：(株)SC 鳥取 代表取締役社長／ 鳥取県経済同友会西部地区 ふるさと教育特別委員会 副委員長 塚野 真樹 氏 ②講演会 演 題：「弓浜半島物語とふるさと教育」 講 師：(公財)とっとりコンベンションビューロー 理事長／ 鳥取県経済同友会西部地区 ふるさと教育特別委員会 委員長 石村 隆男 氏 ③シンポジウム テーマ：「ガイナレ鳥取と弓浜半島とふるさと教育」 パネリスト：塚野 真樹 氏、石村 隆男 氏	21名
<p>当委員会では、地域とその風土に精通した人材育成のための施策の検討と活動を行っており、本年度は、令和2年度に発刊した、ふるさと教育読本『ROOTS 弓浜半島物語』を核とした講演会とシンポジウムからなる「ふるさと教育フォーラム」を開催した。</p> <p>塚野副委員長からは、選手の立場に立った競技環境やスポーツ教育の在り方について問題提起され、子どもたちが置かれているスポーツ環境の改善が、ふるさと教育に繋がることをご示唆頂いた。</p> <p>石村委員長からは、発刊以降に新たに判明した事柄についてご説明頂き、米子・境港とその周辺地域が時代変遷の文脈の中で形成されてきたことを改めて認識することができた。</p> <p>シンポジウムでは、塚野副委員長、石村委員長と会場の参加者により、子どもを取り巻くスポーツ環境とふるさと教育をテーマとした活発な意見交換となった。</p>			

期 日	場 所	内 容	出席者
R6. 2. 26	夢みなとタワー 美なと亭	担当：境港活性化特別委員会 ①講演会 演 題：「歴史を学び、現在、そして未来へ!!」(5つの提言) 講 師：伯耆文化研究会 会長 根平 雄一郎 氏 ②懇親会 今日だけ 絶品茹でがに小屋 in 境港	26名
<p>当委員会では、多面的な産業の資産がある境港市のポテンシャルを活かし、圏域の活性化を図るために活動しており、本年度は、境港の歴史を学び、その将来像に活かすための講演会を企画した。</p> <p>根平会長からは、「のんのんばあ(景山房さん)の顕彰」、「市内指定文化財の3D化による保存」、「植田正治記念館(仮称)の建設」、「幻の夜見ヶ浜人の追跡」、「玉栄丸爆発事故の継承」の5つについて提言を頂いた。これを踏まえ、次年度以降は境港の過去・現在を振り返り、行政等への提言を検討していく。</p>			

期 日	場 所	内 容	出席者
R6. 3. 7	ANA クラウン プラザホテル 米子	担当：経営ゼミナール特別委員会 ①講演会 演 題：「中小企業から中堅企業に必要な組織・人事戦略」 講 師：(同)B2B セールスシステムズ 代表社員 伊藤 公太 氏 ②パネルディスカッション パネリスト：伊藤 公太 氏 (株)アート建工 代表取締役／ 鳥取県経済同友会西部地区 経営ゼミナール特別委員会 委員長 魚谷 宗司 氏	19 名
<p>当委員会では、経営者が常に新しい情報を捉える努力をし、それを取捨選択し、自らが拠り所とする思想とすり合わせて、アップデートを繰り返すことが求められることから、その一助となる活動を行っている。本年度は、中小企業に必要な組織戦略と採用も含めた人事戦略に関する実践的な内容を講演会・パネルディスカッション形式で開催した。</p> <p>伊藤代表社員からは、強い組織を作るために必要な組織・人事戦略として、自社独自の再現性のある仕事のやり方を創ること、「仕組み化」について紹介を頂いた。</p> <p>パネルディスカッションでは、伊藤代表社員と魚谷委員長より、内的動機と仕事で求められる成果行動（コンピテンシー）がマッチングすると、モチベーションが維持され、高い成果が生まれるというキャリアパーの活用について紹介を頂いた。</p>			

■ 総務委員会

期 日	場 所	内 容	出席者
R5. 4. 20	ANA クラウンプラザホテル米子	①諸会議出席・事業状況 ②今後の事業予定 ③参与・会員の交替 ④その他（令和5年度定時総会資料他）	23名
R5. 5. 23	ANA クラウンプラザホテル米子	①諸会議出席・事業状況 ②今後の事業予定 ③会員の入会	24名
R5. 7. 28	ANA クラウンプラザホテル米子	①諸会議出席・事業状況 ②今後の事業予定 ③参与・会員の交替 ④その他（令和5～6年度委員会・特別委員会の配属決定他）	25名
R5. 9. 27	ANA クラウンプラザホテル米子	①諸会議出席・事業状況 ②今後の事業予定 ③会員の入脱会 ④その他（大神山神社奥宮等修繕事業奉賛金他）	20名
R5. 10. 31	ANA クラウンプラザホテル米子	①諸会議出席・事業状況 ②今後の事業予定 ③会員の入会・交替 ④その他（会報誌『経済同友』の配布取扱いの変更他）	24名
R5. 12. 19	ANA クラウンプラザホテル米子	①諸会議出席・事業状況 ②今後の事業予定 ③会員の入会 ④その他（日本赤十字社鳥取県支部の活動紹介他）	25名
R6. 1. 22	ANA クラウンプラザホテル米子	①諸会議出席・事業状況 ②今後の事業予定 ③その他	23名
R6. 2. 20	ANA クラウンプラザホテル米子	①諸会議出席・事業状況 ②今後の事業予定 ③会員の交替 ④その他	23名
R6. 3. 19	ANA クラウンプラザホテル米子	①諸会議出席・事業状況 ②今後の事業予定 ③その他（令和6年度定時総会資料他）	20名

■ 総務委員会正副委員長会議（正副代表幹事・正副総務委員長）

期 日	場 所	内 容	出席者
R5. 4. 20	ANA クラウンプラザホテル米子	①総務委員会上程案件 ②その他	8名
R5. 5. 23	ANA クラウンプラザホテル米子	①総務委員会上程案件 ②その他	8名
R5. 7. 28	ANA クラウンプラザホテル米子	①総務委員会上程案件 ②その他	10名
R5. 9. 27	ANA クラウンプラザホテル米子	①総務委員会上程案件 ②その他	8名
R5. 10. 31	ANA クラウンプラザホテル米子	①総務委員会上程案件 ②その他	11名
R5. 12. 19	ANA クラウンプラザホテル米子	①総務委員会上程案件 ②その他	10名
R6. 1. 22	ANA クラウンプラザホテル米子	①総務委員会上程案件 ②その他	9名
R6. 2. 20	ANA クラウンプラザホテル米子	①総務委員会上程案件 ②その他	9名
R6. 3. 19	ANA クラウンプラザホテル米子	①総務委員会上程案件 ②その他	7名

■ 委員会・特別委員会等

期 日	名 称	場 所	内 容	出席者
R5. 6. 19	正副代表幹事・委員長会議	ANA クラウンプラザホテル米子	①各委員会方針 ②副委員長人事 ③懇親会	20名
R5. 7. 10	正副委員長会議 (鳥取島根合同委員会)	えん	①今年度事業 ②その他	6名
R5. 7. 27	第1回正副委員長会議 (大山圏域活性化特別委員会)	精山	①今年度事業 ②その他	6名
R5. 8. 2	関西学院大学渥美教授 ・ゼミ生を囲む夕食会 (SDGs 推進特別委員会)	皆生菊乃家	懇親会	26名
R5. 8. 8	正副委員長会議 (教育関係委員会)	食留芽	①今年度事業 ②その他	4名
R5. 8. 10				2名
R5. 8. 19	正副委員長会議 (境港活性化特別委員会)	殿	①今年度事業 ②その他	4名
R5. 8. 22	島根経済同友会との 合同正副委員長会議 (鳥取島根合同委員会)	島根経済同友会事務局 繁	①(公財)鉄道総合技術研 究所視察会 ②第50回鳥取県・島根経 済同友会合同懇談会 ③その他	8名
	正副委員長会議 (SDGs 推進特別委員会)	食留芽	①今年度事業 ②その他	5名
R5. 8. 23	第1回正副委員長会議 (ふるさと教育特別委員会)	雲海	①今年度事業 ②その他	5名
R5. 8. 25	正副委員長会議 (観光再生戦略委員会)	雲海	①今年度事業 ②その他	5名

期 日	名 称	場 所	内 容	出席者
R5. 8. 30	正副委員長会議 (鳥取県成長戦略検討委員会)	カフェ・イン・ザ・パーク	①今年度事業 ②その他	5名
R5. 9. 6	鳥取県教育委員会事務局 との打合せ (教育関係委員会)	藤	①鳥取県教育委員会との 連携 ②その他	5名
R5. 10. 17	第2回正副委員長会議 (大山圏域活性化特別委員会)	壱ト弍	①今年度事業 ②その他	4名
R5. 11. 6	正副委員長会議 (経営ゼミナール特別委員会)	雲海	①今年度事業 ②その他	4名
R5. 11. 8	第2回正副委員長会議 (ふるさと教育特別委員会)	雲海	①今年度事業 ②その他	5名
R5. 11. 28	正副委員長会議 (国際経済委員会)	カルーン	①今年度事業 ②その他	4名
R5. 12. 11	第2回正副委員長会議 (境港活性化特別委員会)	殿	①今年度事業 ②その他	3名
R5. 12. 19	鳥取県立米子工業高等学校 との打合せ (教育関係委員会)	米子工業高等学校	①西部地区実業高校との 協働事業 ②その他	2名
R6. 1. 8	第3回正副委員長会議 (境港活性化特別委員会)	峰	①今年度事業 ②その他	5名
R6. 2. 1	鳥取県教育委員会事務局 との打合せ (教育関係委員会)	ぜん	①鳥取県教育委員会との 連携 ②その他	3名
R6. 2. 5	第2回正副委員長会議 (鳥取島根合同委員会)	藤吉郎	①第50回鳥取県・島根経 済同友会合同懇談会の 反省 ②次年度事業 ③その他	6名
R6. 2. 13	第3回正副委員長会議 (ふるさと教育特別委員会)	雲海	①今年度事業 ②その他	5名
R6. 2. 16	鳥取県立米子工業高等学校 との打合せ (教育関係委員会)	米子工業高等学校	①鳥取県西部地域高等学 校長との意見交換会 ②その他	3名
R6. 3. 17	委員会 (観光再生戦略委員会)	皆生グランドホテル天水	①今年度事業の反省 ②次年度事業 ③その他	9名
R6. 3. 18	第2回正副委員長会議 (国際経済委員会)	GOCHI	①海外視察 ②その他	5名

■ 視察会・研修会等

期 日	名 称	場 所	内 容	出席者
R5. 8. 2 ～3	関西学院大学渥美ゼミ フィールドワーク受入 (SDGs 推進特別委員会)	【2日】江府町役場、皆生 菊乃家 【3日】江府町内、鳥取県 西部総合事務所	SDGs に関するフィー ルドワーク受入	15名
R5. 8. 21	新入・交替会員研修会 (総務委員会)	皆生グランドホテル天水	①新入・交替会員研修 ②懇親会	29名
R5. 9. 5	鳥取県西部総合事務所 との意見交換会 (鳥取県成長戦略検討委員会)	ANA クラウンプラザホテル 米子	①意見交換会 ②懇親会	20名

期 日	名 称	場 所	内 容	出席者
R5. 10. 3	島根原子力発電所視察会 (総務委員会)	島根原子力発電所	原子力発電所視察	17名
R5. 10. 12	(公財)鉄道総合技術研究所視察会 (鳥取島根合同委員会)	鉄道総合技術研究所	鉄道の脱炭素化に関する視察	10名
R5. 11. 7	特急「やくも」新型車両 内覧会 (観光再生戦略委員会)	JR 米子駅～JR 根雨駅	新型車両の内覧会	宮永副代表幹事
R6. 2. 28	鳥取県西部地域高等学校長 との意見交換会 (教育関係委員会)	米子商工会議所、ANA クラ ウンプラザホテル米子	①意見交換会 ②懇親会	13名

■ その他会議等（協賛・後援含む）

期 日	名 称	場 所	内 容	出席者
R5. 4. 13 ～14	第 35 回全国経済同友会 セミナー	出島メッセ	特別講演 演題：「民間主導の地域創生モデルについて ～長崎スタジアムシティプロジェクトに かける思い～」 講師：(株)ジャパネットホールディングス 代表取締役社長兼 CEO 高田 旭人 氏	8名
R5. 4. 23	三輪陽通氏シングル記念 ゴルフコンペ	大山平原ゴ ルフクラブ	①ゴルフコンペ ②祝賀会	13名
R5. 4. 25	鳥取県経済同友会監査会	米子商工会 議所	①令和4年度事業報告・収支決算報告 ②会計監査	3名
R5. 4. 28	地方における高付加価値なイン パウンド観光地づくりに係る地 域課題研究会	米子コンベン ションセン ター	講演会 演題：「地域の課題に向けた観光戦略」 講師：国土交通省観光庁 観光政策調整官 星 明彦 氏	4名
R5. 5. 13	(株)新日本海新聞社西部本社 設立 40 周年記念事業 「目指せ！ごみゼロ 新伯耆国クリーン大作戦」	皆生漁港周 辺、米子市観 光センター	①ボランティア清掃活動 ②環境講演会 テーマ：「マシガンズ滝沢と考える環境問題」 講 師：お笑い芸人マシガンズ/ ゴミ清掃員 滝沢 秀一 氏	6名
R5. 5. 16	中国横断新幹線（伯備新幹線） 整備推進会議総会	ホテル白鳥	①令和4年度事業報告・収支決算報告 ②役員改選（案） ③令和5年度事業計画（案）・収支予算（案） ④総会決議（案） ⑤講演会 演題：「西九州新幹線の開業について」 講師：長崎県地域振興部新幹線対策課 課長 川口 正剛 氏	細田代表幹事
R5. 5. 24	米子空港利用促進懇話会総会	米子商工会 議所	①令和4年度事業報告・収支決算報告 ②役員の改選 ③令和5年度負担金（案） ④令和5年度事業計画（案）・収支予算（案）	豊嶋副代表幹事
R5. 6. 1	米子中金会・米子中金ユース会 ・鳥取県中小企業団体中央会 西部支部通常総会講演会	皆生グラン ドホテル天 水	①講演会 演題：「危機の時代をどう読み解くか ～台湾有事とプーチンの戦争～」 講師：外交ジャーナリスト／作家/ 元NHKワシントン支局長 手嶋 龍一 氏 ②懇親会	26名

期 日	名 称	場 所	内 容	出席者
R5. 6. 8	鳥取県経済同友会 幹事会・定時総会	ANA クラウン プラザホテル 米子	①令和4年度事業報告・収支決算報告の承認 ②令和5年度事業計画(案)・収支予算(案)の承認 ③役員選任 ④ゲスト講演 テーマ:「わが国が直面する課題と未来社会の 実験場”大阪・関西万博”への期待」 講 師: (一社)関西経済同友会 代表幹事/ (株)三井住友銀行 取締役副会長 角元 敬治 氏 ⑤懇親会	68名
R5. 6. 21	山陰インド協会定期総会 ・創立10周年記念特別講演会	ホテル一畑	①総会 ②講演会 テーマ:「スズキの戦略」 講師: スズキ(株)副社長・インド事業本部長 鮎川 堅一 氏 ③祝賀懇親会	細田代表幹事
R5. 7. 25	第9回西日本経済同友会 代表者会議	皆生グランド ホテル天 水、華水亭	①会議 テーマ:「地域のインバウンド観光振興策」 問題提起:「関西学院大学渥美ゼミとの山陰地 方におけるインバウンド観光振興 の取り組み」 提起者: 鳥取県経済同友会 顧問 松村 順史 テーマ:「各地同友会における人づくりの取 組み」 問題提起:「読本『Roots 弓浜半島物語』を通 じたふるさと教育の取り組み」 提起者: 鳥取県経済同友会 顧問 松村 順史 他2名 ②懇親パーティ	松村顧問 細田代表幹事
R5. 7. 28	鳥取県経済同友会東部地区 7月オープン例会	ホテルニュー オータニ 鳥取	①講演会 演題:「地方創生～鳥取から日本を変える～」 講師: 衆議院議員 石破 茂 氏 ②納涼会	白水会員
R5. 8. 7	「中海・宍道湖8の字ルート 整備推進会議」設立総会	米子ワシン トンホテル プラザ	①総会 ②意見交換会	細田代表幹事
R5. 9. 21 ～22	第14回日本海沿岸地域経済 同友会代表幹事サミット	ホテル日航 金沢他	①講演会 演題:「金沢の建築文化」 講師: (一社)金沢経済同友会 常任幹事/ (株)浦建築研究所 代表取締役 浦 淳 氏 ②講演会 演題:「金沢の茶屋街文化」 講師: 地域文化総合研究所 代表 長谷川 孝徳 氏 ③交流レセプション	3名
R5. 10. 16	(一社)米子法人会 社団化40周年記念講演会	米子市文化 ホール	講演会 演題:「世界の潮流 日本の現状」 講師: 信州大学 特任教授・法学博士 山口 真由 氏	9名
R5. 11. 2	西日本経済同友会代表幹事会	JR ホテルク レメント徳 島	①第121回西日本経済同友会会員合同懇談会 ②その他	細田代表幹事

期 日	名 称	場 所	内 容	出席者
R5. 11. 6	全国経済同友会 代表幹事円卓会議	奈良コンベンションセンター他	①視察 唐招提寺、星野リゾート監獄ホテル工事現場 ②円卓会議 ③夕食懇談会	細田代表幹事
R5. 11. 22	ふるさとフォーラム IN 米子 (クラブ・セブンティ)	米子コンベンションセンター	テーマ：大変革の時代への挑戦！目指すべき将来ビジョンを求めて！ ①基調講演 演題：「2050年に向けて、めざすべきふるさとの姿」 講師：鳥取県知事 平井 伸治 氏 ②将来ビジョン発表・討論 テーマ：「2050年に向けて、私の将来ビジョン」 ③交流会	29名
R5. 11. 25	日本サウナ学会総会	皆生グランドホテル天水	①総会 ・学会活動報告 ・基調パネルセッション ・研究奨励賞発表 ・記念講演 ②懇親会	リアル1名 オンライン3名
R5. 12. 6	(一社)中国経済連合会 鳥取・島根地区会員懇談会	米子ワシントンホテルプラザ	①講演会 演題：「多世代コミュニティが創る未来の街」 ②中国経済連合会の活動状況報告（要望活動他） ③意見交換 ④懇親パーティー	細田代表幹事
R6. 1. 26	米子中金会・米子中金ユース会 ・鳥取県中小企業団体中央会 西部支部新春講演会	皆生グランドホテル天水	①講演会 演題：「熱きところでモチベーションアップ」 講師：バルセロナ・アトランタ五輪 元競泳日本代表 千葉 すず 氏 ②祝賀会	11名
R6. 2. 27	鳥取県経済同友会 正副代表幹事・事務局会議	オンライン	①令和6年度定時総会等（スケジュール・内容確認） ②創立60周年記念事業 ③鳥取県経済同友会に対する負担金 ④鳥取県経済同友会の定款変更 ⑤各種の全国会議・合同懇談会等開催予定 ⑥その他	6名
R6. 3. 6	日野川の源流と流域を守る会 総会	ヴィレステひえづ	①総会 ・令和5年事業報告（案）・収支決算（案） ・令和6年事業計画（案）・収支予算（案） ・役員改選（案） ②講演会 演題：「日野川流域で実践するプラネタリーヘルス」 講師：桐村 里紗 氏	松村顧問
R6. 3. 8	皆生温泉オリジナル日本酒 「皆生温泉 海に降る雪 上代」 新酒発表会	皆生グランドホテル天水	新酒発表会	7名
R6. 3. 29	角盤町商店街アーケード 完成式典	ひまわり駐車場、える・も〜る1番街	①アーケード照明の点灯式 ②防災協定の締結式	宮永副代表幹事

■ 慶 弔

期 日	内 容
R5. 8. 15	植田 直樹 会員【(株)K&S コーポレーション・代表取締役】ご母堂様ご逝去
R5. 9. 26	渡部 光典 会員【(株)すし弁慶・代表取締役】ご逝去
R5. 11. 28	伊藤 純 会員【(株)平田組・取締役営業部長】ご尊父様ご逝去
R6. 1. 30	田淵 康成 元会員【今井印刷(株)・元代表取締役】ご逝去
R6. 3. 28	上田 裕子 会員【まるか商事(株)・代表取締役】ご尊父様ご逝去

■ 令和 5 年度会員異動状況

期首会員数	新入会員数	脱会会員数	期末会員数
129 名	11 名	1 名	139 名

【年度期中交替参与(50音順・敬称略)】3名

景山 誠二	鳥取大学医学部長
武中 篤	鳥取大学医学部附属病院長
中原美由紀	鳥取県西部総合事務所長

【年度期中新入会員(50音順・敬称略)】11名

植田 直樹	(株)K&S コーポレーション代表取締役
潮 隆行	(株)YS 天然ガスセンター取締役
梅林 裕暁	(株)丸合代表取締役社長執行役員
岡田 啓介	(株)妖怪企画取締役
門脇 誠司	米子空港ビル(株)常務取締役
河上 定弘	(有)渡邊商事営業
木村 光哉	(株)きさらぎ代表取締役
田中 和也	(株)ベリー代表取締役
野坂 道明	(有)ランドワーク取締役
廣江 晃	(社福)こうほうえん理事長
藤澤 幸恵	(特非)えがおサポート代表理事

【年度期中交替会員(50音順・敬称略)】9名

浅井 洋徳	中国電力(株)米子セールスセンター所長
伊藤 祐介	(株)鳥取銀行米子営業部執行役員部長
坂口平兵衛	坂口(名)代表社員社長
島瀬 浩	王子製紙(株)米子工場執行役員工場長
高田 永	鳥取ガス産業(株)取締役エネトピア米子部長
田中 美希	東京海上日動火災保険(株)山陰支店米子支社長
寺迫 隆	岡田電工(株)代表取締役
前根 伸彦	(株)鳥取銀行米子駐在取締役常務執行役員
頼田 千穂	(株)ケーオウエイ取締役総務部長

【年度期中脱会会員(50音順・敬称略)】1名

渡部 光典	(株)すし弁慶代表取締役
-------	--------------